

# まつぼっくり



宇城市立三角小学校  
学校だより 第17号  
文責 校長 西村羊治  
令和7年5月27日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

## 「切り替え」と「活かす」

27日の朝からそうじをする6年生

5月27日（火）の朝、全校児童が体育館に集まって、運動会の反省及び今後の自分たちの生活について考える時間をとりました。各団の6年生の団長さん2人と体育主任の山下先生から次のような話がありました。「運動会が終わったので、気持ちを切り替えてください。」「今回の経験で成長したことをこれからの生活に活かしてください。」とのことでした。私も同感です。今までの教師生活で、運動会や体育大会のことをいつまでも引きずって、生活がルーズになったり、気が抜けて学習に集中できなかったりする児童生徒を何人も見てきました。そのことは本人にとってはもちろん、周りのお友達にも迷惑な話です。運動会を頑張ることやそのことを胸に秘めていることは、素晴らしいことです。しかし、切り替えができなかったり、今後やるべきことに前向きになれなかったりすることは、自分自身の成長に繋がるでしょうか、繋がらないでしょうか。三角小のみんなは、運動会に向けてしっかり頑張りました。しかし、あいさつができない子（あいさつをしない子）、スリッパを並べない子、標準服のシャツを出したままの子、靴のかかとを揃えないで靴箱に入れる子、名札をはめていない子、靴のかかとを踏んでしまう子、言葉遣いがよくない子など少人数ですが、正直います。10年後の自分、20年後の自分、大人になった自分のことを



5・6年生 27日



全校児童で運動会の反省と今後の生活について考える貴重な時間

想像し、どんな自分になりたいのかを考えて欲しいと思います。そのために、一日一日を何となく過ごすのではなく、難しいことではありますが、いろいろ考えながら過ごして欲しいと思います。また、各ご家庭におかれましても日々我が子との会話や一緒に時間を大切にしておられることを継続していただきたいと思います。今年度2ヶ月が過ぎようとしています。短い期間ですが、子どもたちの長所、短所、素直さ等が分かってきました。伸びしろのある原石です。周りの大人がよってたかって関わり、良いところは誉め・認め、そうでないところは適切な支援・指導を子どもたちの成長を願って一緒に行っていきましょう。どうぞよろしくお願いいたします。



授業に集中 27日



くつのかかとそろえ 27日



2年生が1年生に校長室の説明 27日

